

発行年月	2024年6月
手順書 No.	02113
品番	

専門業者様向け

■ 交換の前にご確認ください

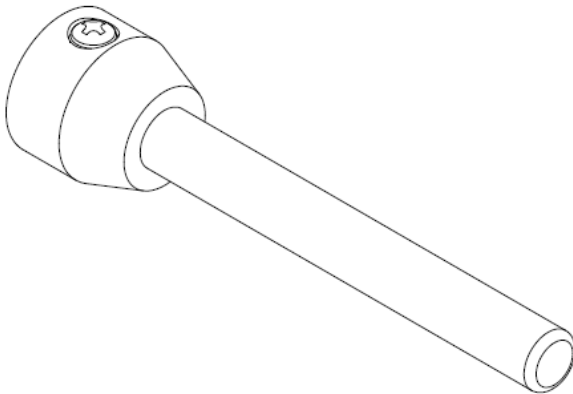
■ 安全のため必ずお守りください

- ・ローラ軸を交換する作業の前に、必ず制御盤の中のブレーカを OFF にして電源を落としてください。ブレーカが ON のまま作業をすると、誤って開閉操作された場合に、はさまれたり、ぶつかったりして大変危険です。
- ・レールの溝の中には絶対に手を入れないでください。誤って開閉操作された場合に、手をはさまれるおそれがあり大変危険です。

■ 必要な工具

ドライバー(+)

■ 梱包内容

名称	形状等	個数
GR-S 用 KR 用 ローラ軸		1 個

お願い

- どのローラ軸が折れているかを確認してください。
- ローラ軸が折れずに、曲がっている場合でも、必ず交換してください。

発行年月	2024年6月
手順書 No.	02113
品番	

専門業者様向け

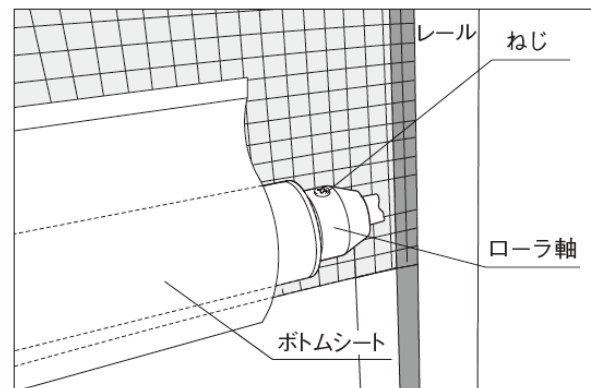
■ 交換手順

1. 作業前準備

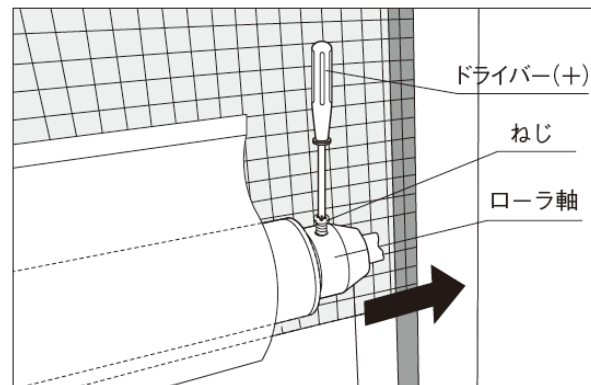
- (1) 自動モードの場合は、制御盤前面操作パネルの「手動」ボタンを押して手動モードに切り替えてください。
- (2) 制御盤前面操作パネルの△または▽ボタンで、ブレークアウェイ装置交換予定の骨材を約1mの高さまで上(下)げて下さい。
- (3) 制御盤の中のブレーカをOFFにして下さい。
- (4) ブレーカをOFFにした後、ローラ軸を交換してください。

2. ローラ軸の交換

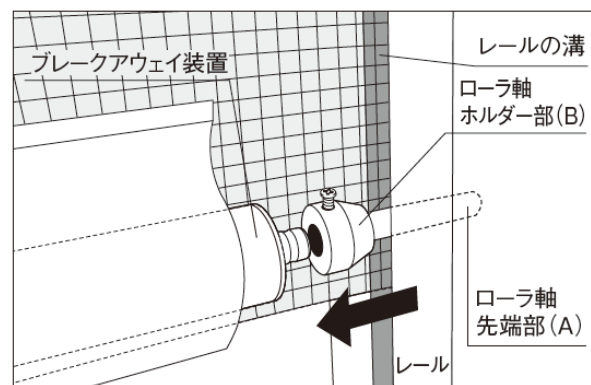
- (1) ローラ軸のねじ部分が出るまで、ボトムシートをめくってください。



- (2) ドライバー(+)でねじをゆるめ、折れたローラ軸を外してください。



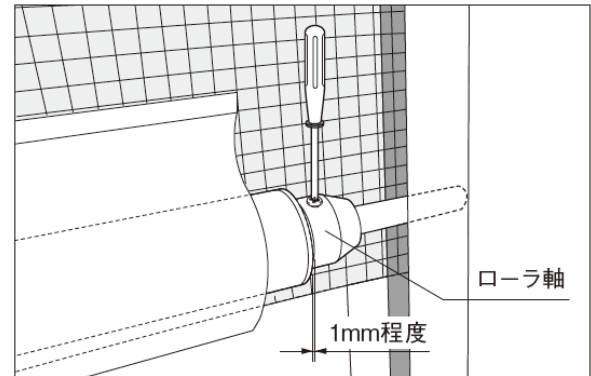
- (3) 新しいローラ軸の先端部(A)をレールの溝に入れ、ホルダー部(B)をブレークアウェイ装置の軸が突き当たるまで差し込んでください。



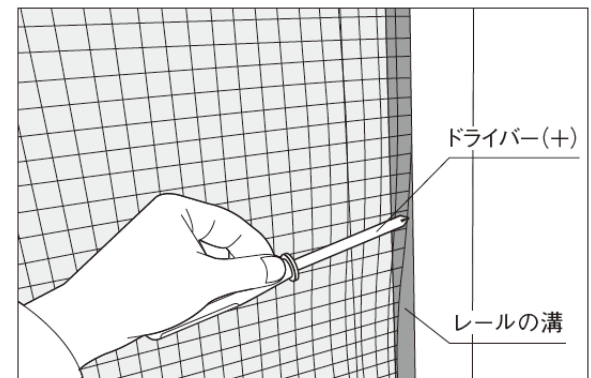
発行年月	2024年6月
手順書 No.	02113
品番	

専門業者様向け

- (4) ドライバー(+)でねじをしっかりと締め、ローラ軸を固定してください。その際、ローラ軸とブレークアウェイ装置のすき間を 1mm 程度開けてください。



- (5) 抜け出したシートの端部をドライバー(+)の先等でレールの溝の中に押し込んでください。その際、シートを傷付けないように注意してください。



- (6) 制御盤の中のブレーカを ON にしてください。

- (7) 制御盤前面操作パネルの△および▽ボタンで、開閉操作を数回繰り返し、異常な動きがないことを確認してください。